

メキシコ債券ファンド (毎月分配型)

【愛称:ラ・バンバ】

【運用報告書(全体版)】

第16作成期 (2020年8月27日から2021年2月26日まで)

第 **91** 期 / 第 **92** 期 / 第 **93** 期
決算日2020年9月28日 決算日2020年10月26日 決算日2020年11月26日

第 **94** 期 / 第 **95** 期 / 第 **96** 期
決算日2020年12月28日 決算日2021年1月26日 決算日2021年2月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主としてメキシコの債券等に投資し、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2013年3月8日から2023年2月27日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてメキシコの債券等に投資し、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 メキシコ・ボンド・ファンド (ディストリビューションクラス) メキシコの債券等 マネー・オープン・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として、メキシコの債券等に投資することにより、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。 ■原則として対円での為替ヘッジは行いません。 ■実質的な運用は、現地の債券運用に強みを持つブラックロック・メキシコが行います。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■毎月26日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みません)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

メキシコ債券ファンド（毎月分配型）【愛称：ラ・バンバ】

■ 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率			
第12 作成期		円	円	%	%	%	百万円
	67期(2018年9月26日)	5,801	35	△ 0.2	0.3	90.0	2,148
	68期(2018年10月26日)	5,570	35	△ 3.4	0.4	89.7	2,048
	69期(2018年11月26日)	5,132	35	△ 7.2	0.4	90.6	1,837
	70期(2018年12月26日)	5,318	25	4.1	0.4	90.0	1,847
	71期(2019年1月28日)	5,549	25	4.8	0.4	90.7	1,882
第13 作成期	72期(2019年2月26日)	5,587	25	1.1	0.3	94.0	1,859
	73期(2019年3月26日)	5,667	25	1.9	0.4	89.0	1,856
	74期(2019年4月26日)	5,643	25	0.0	0.4	90.0	1,790
	75期(2019年5月27日)	5,612	25	△ 0.1	0.3	90.5	1,755
	76期(2019年6月26日)	5,535	25	△ 0.9	0.5	90.2	1,657
	77期(2019年7月26日)	5,702	25	3.5	0.4	94.5	1,744
第14 作成期	78期(2019年8月26日)	5,492	25	△ 3.2	0.4	90.2	1,672
	79期(2019年9月26日)	5,670	25	3.7	0.4	90.3	1,712
	80期(2019年10月28日)	5,854	25	3.7	0.4	93.8	1,720
	81期(2019年11月26日)	5,718	25	△ 1.9	0.5	83.3	1,450
	82期(2019年12月26日)	5,902	25	3.7	0.5	88.8	1,443
	83期(2020年1月27日)	5,981	25	1.8	0.5	89.8	1,436
第15 作成期	84期(2020年2月26日)	6,015	25	1.0	0.5	94.9	1,408
	85期(2020年3月26日)	4,575	25	△23.5	0.5	93.9	1,070
	86期(2020年4月27日)	4,516	25	△ 0.7	0.7	87.7	1,057
	87期(2020年5月26日)	5,076	25	13.0	0.1	88.7	1,178
	88期(2020年6月26日)	5,041	25	△ 0.2	0.1	87.4	1,168
	89期(2020年7月27日)	5,119	25	2.0	0.1	93.1	1,174
第16 作成期	90期(2020年8月26日)	5,206	25	2.2	0.6	92.5	1,188
	91期(2020年9月28日)	5,081	25	△ 1.9	0.7	87.8	1,160
	92期(2020年10月26日)	5,274	25	4.3	0.7	87.8	1,169
	93期(2020年11月26日)	5,532	25	5.4	0.7	87.9	1,123
	94期(2020年12月28日)	5,628	25	2.2	0.7	89.5	1,099
	95期(2021年1月26日)	5,520	25	△ 1.5	0.7	88.2	1,066
	96期(2021年2月26日)	5,324	25	△ 3.1	0.8	92.9	1,002

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債券組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		円	騰 落 率		
第91期	(期 首) 2020年8月26日	5,206	—	0.6	92.5
	8月末	5,166	△0.8	0.6	89.2
	(期 末) 2020年9月28日	5,106	△1.9	0.7	87.8
第92期	(期 首) 2020年9月28日	5,081	—	0.7	87.8
	9月末	5,060	△0.4	0.7	87.7
	(期 末) 2020年10月26日	5,299	4.3	0.7	87.8
第93期	(期 首) 2020年10月26日	5,274	—	0.7	87.8
	10月末	5,174	△1.9	0.7	86.6
	(期 末) 2020年11月26日	5,557	5.4	0.7	87.9
第94期	(期 首) 2020年11月26日	5,532	—	0.7	87.9
	11月末	5,499	△0.6	0.7	94.0
	(期 末) 2020年12月28日	5,653	2.2	0.7	89.5
第95期	(期 首) 2020年12月28日	5,628	—	0.7	89.5
	12月末	5,604	△0.4	0.7	89.9
	(期 末) 2021年1月26日	5,545	△1.5	0.7	88.2
第96期	(期 首) 2021年1月26日	5,520	—	0.7	88.2
	1月末	5,515	△0.1	0.7	88.6
	(期 末) 2021年2月26日	5,349	△3.1	0.8	92.9

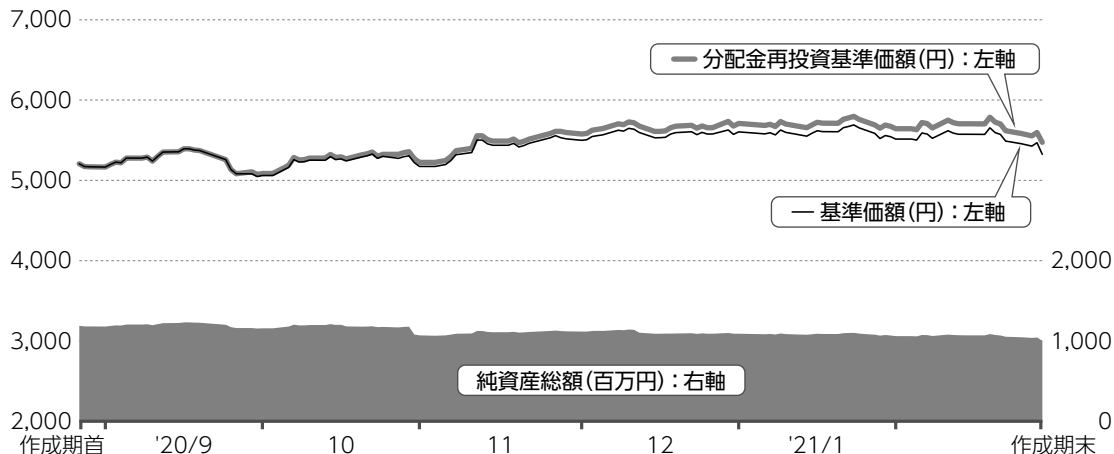
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	5,206円
作成期末	5,474円 (当作成期分配金150円(税引前)込み)
騰落率	+5.1% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

基準価額の主な変動要因（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として、メキシコの債券等に投資しました。また、対円での為替ヘッジは行いませんでした。

上昇要因

- メキシコ銀行（中央銀行）の利下げなどを受け、メキシコ債券市場が上昇したこと
- 作成期を通してみると、メキシコペソが対円で上昇したこと

組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	作成期末組入比率
メキシコ・ボンド・ファンド(ディストリビューションクラス)	外国債券	92.9%
マネー・オープン・マザーファンド	短期金融資産	1.0%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

当作成期のメキシコ債券市場は小幅に上昇しました。為替市場ではメキシコペソは対円で上昇しました。

債券市場

メキシコ国債利回り（10年国債）は、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大懸念や11月の米大統領選挙をめぐる不透明感を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、作成期初から10月にかけて上昇（債券価格は下落）しました。一方、その後はワクチンへの期待や米国の財政政策への期待から投資家のリスク回避の姿勢が後退し、12月まで利回りは低下基調で推移しました。その後、作成期末にかけては米国債利回りの上昇と株安を受けて、メキシコ国債利回りも上昇しました。

作成期を通じてみるとメキシコ債券市場は小幅上昇となっています。新型コロナウイルスの影響で低迷している経済を下支えするためにメキシコ銀行が利下げを行うとの期待が高まったことなども、メキシコの国債利回りの低下要因となりました。メキシコ銀行は、2020年9月、2021年2月に政策金利を0.25%ずつ引き下げ、4.0%としました。

当作成期のJ Pモルガン・GBI-EMブロードメキシコインデックス（現地通貨ベース）は、作成期首に比べて2.3%上昇しました。

為替市場

当作成期のメキシコペソ・円は作成期を通じてみると上昇しました。

作成期初は上昇基調で始まったものの、9月下旬には株安などを受けた投資家のリスク回避姿勢の強まりから、メキシコペソは対円で一旦は下落しました。その後は11月上旬にかけて、株高によるリスク選好の強まりや、米ドル安を受けて新興国通貨が買われやすかったことなどからメキシコペソが上昇しました。その後は作成期末までボックス圏での推移となりました。

当作成期のメキシコペソ・円は、作成期首4円86銭から作成期末5円08銭と0円22銭のメキシコペソ高・円安となりました。

ポートフォリオについて（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

当ファンド

「メキシコ・ボンド・ファンド(ディストリビューションクラス)」を高位に組み入れることにより主としてメキシコの債券等に投資しました。また「マネー・オープン・マザーファンド」への投資を通じて安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

メキシコ・ボンド・ファンド(ディストリビューションクラス)

作成期初は世界的な金融緩和で投資家のリスク選好の姿勢が強まると考え、デュレーション(投資資金の平均回収期間)はやや長め

としましたが、作成期末にかけてはより短期の国債にポジションを振り向けました。

当作成期もメキシコの国債と社債に投資しましたが、不透明な投資環境の中で、より流動性の高い、国債の比率を引き上げ、社債の比率を引き下げました。

マネー・オープン・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

当作成期の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、それぞれ25円といたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
当期分配金	25	25	25	25	25	25
（対基準価額比率）	(0.490%)	(0.472%)	(0.450%)	(0.442%)	(0.451%)	(0.467%)
当期の収益	25	25	25	25	25	25
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	2,953	3,015	3,077	3,143	3,204	3,266

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「メキシコ・ボンド・ファンド（ディストリビューションクラス）」を高位に組み入れることにより主としてメキシコの債券等に投資します。

メキシコ・ボンド・ファンド（ディストリビューションクラス）

当作成期は新型コロナウイルスの感染拡大が続き不透明要因が残る中、ワクチン接種による経済活動の正常化の動きを先取りするなどリスク選好の動きが見られました。また、インフレ率が上昇する中、国内財政支出が限定的となっていることもあり、国内景気を刺激するため、メキシコ銀行は緩和的な政策をとりました。メキシコ銀行は今後も緩和的な

環境を維持するとみていますが、既に利下げサイクルの後半に入っていると考えており、今年6月までにもう一度0.25%の利下げを行い、政策金利を3.75%とするとみています。ファンドではイールドカーブ（利回り曲線）の長期ゾーンの魅力は乏しいと考え、長期国債のオーバーウェイトを削減しました。足もとのインフレ率の動向や市場環境を勘案し、機動的にデュレーションを調整していく方針です。

社債に関しては現状程度の組入れを維持します。

（2021年2月26日時点）

マネー・オープン・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

投資対象ファンドの副投資顧問会社変更について

当ファンドが投資対象とする外国投資信託「メキシコ・ボンド・ファンド(ディストリビューションクラス)」の副投資顧問会社が以下の通り変更されました。

	変更前	変更後
投資顧問会社	シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッド	(変更ありません)
副投資顧問会社	アクシオネス・イ・バローレス・バナメックス (Acciones y Valores Banamex S.A. de C.V., Casa de Bolsa)	ブラックロック・メキシコ (BlackRock México Operadora, S.A. de C.V., Sociedad Operadora de Fondos de Inversión)

(変更日：2020年9月22日)

■ 1万口当たりの費用明細（2020年8月27日から2021年2月26日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	30円	0.555%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数)
（投信会社）	(8)	(0.150)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(21)	(0.388)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.017)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	30	0.559	

期中の平均基準価額は5,336円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

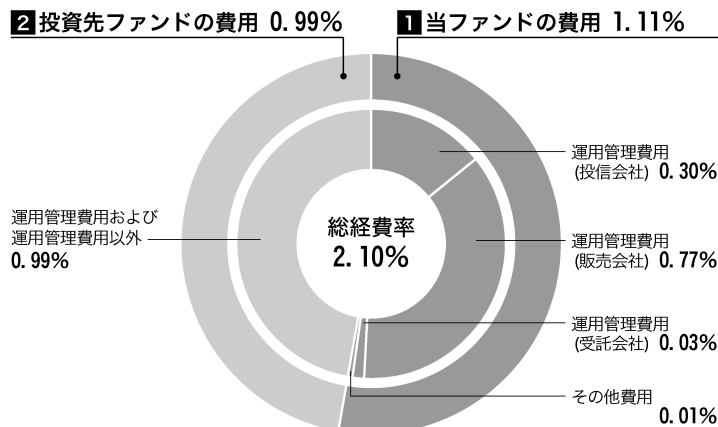
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の費用は後掲の「包括利益計算書」をご覧ください。

参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率(1 + 2)	2.10%
1 当ファンドの費用の比率	1.11%
2 投資先ファンドの費用の比率	0.99%

メキシコ債券ファンド（毎月分配型）【愛称：ラ・バンバ】

- ※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。
- ※**2**の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。
- ※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。
- ※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は2.10%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2020年8月27日から2021年2月26日まで)

投資信託証券

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
		口	千円	口	千円
国内	メキシコ・ボンド・ファンド（ディストリビューションクラス）	375,943,526	130,800	734,298,601	253,800
	合 計	375,943,526	130,800	734,298,601	253,800

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 利害関係人との取引状況等(2020年8月27日から2021年2月26日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年8月27日から2021年2月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2021年2月26日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	作 成 期 首		作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
	口	口	千円	%
メキシコ・ボンド・ファンド（ディストリビューションクラス）	3,193,444,792	2,835,089,717	931,043	92.9
合 計	3,193,444,792	2,835,089,717	931,043	92.9

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

メキシコ債券ファンド（毎月分配型）【愛称：ラ・バンバ】

(2) 親投資信託残高

種 類	作成期首		作成 期 末	
	口 数		口 数	
	千口		千口	
マネー・オープン・マザーファンド	9,994		9,994	
			千円	
			9,981	

※マネー・オープン・マザーファンドの作成期末の受益権総口数は72,873千口です。
 ※単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

(2021年2月26日現在)

項 目	作成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	931,043	90.7
マネー・オープン・マザーファンド	9,981	1.0
コール・ローン等、その他	85,499	8.3
投資信託財産総額	1,026,523	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年9月28日) (2020年10月26日) (2020年11月26日) (2020年12月28日) (2021年1月26日) (2021年2月26日)

項 目	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末	第95期末	第96期末
(A) 資 産	1,167,074,143円	1,178,756,675円	1,133,833,556円	1,105,894,371円	1,076,409,817円	1,026,523,981円
コール・ローン等	137,906,330	142,174,380	136,116,227	111,596,096	126,424,584	62,999,507
投資信託受益証券(評価額)	1,019,183,804	1,026,598,286	987,734,319	984,316,264	940,004,222	931,043,463
マネー・オープン・マザーファンド(評価額)	9,984,009	9,984,009	9,983,010	9,982,011	9,981,011	9,981,011
未 収 入 金	-	-	-	-	-	22,500,000
(B) 負 債	6,918,101	9,646,889	10,243,623	5,963,879	10,124,581	24,335,312
未払収益分配金	5,708,456	5,542,191	5,078,028	4,885,545	4,828,966	4,706,080
未払解約金	3,681	3,101,228	4,124,957	1,062	4,336,045	18,628,476
未払信託報酬	1,195,435	996,137	1,033,084	1,069,476	951,413	993,649
未 払 利 息	396	370	335	321	329	163
その他未払費用	10,133	6,963	7,219	7,475	7,828	6,944
(C) 純資産総額(A-B)	1,160,156,042	1,169,109,786	1,123,589,933	1,099,930,492	1,066,285,236	1,002,188,669
元 本	2,283,382,794	2,216,876,418	2,031,211,285	1,954,218,063	1,931,586,787	1,882,432,158
次期繰越損益金	△1,123,226,752	△1,047,766,632	△ 907,621,352	△ 854,287,571	△ 865,301,551	△ 880,243,489
(D) 受益権総口数	2,283,382,794口	2,216,876,418口	2,031,211,285口	1,954,218,063口	1,931,586,787口	1,882,432,158口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,081円	5,274円	5,532円	5,628円	5,520円	5,324円

※当作成期における作成期首元本額2,282,626,706円、作成期中追加設定元本額16,973,539円、作成期中一部解約元本額417,168,087円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

メキシコ債券ファンド（毎月分配型）【愛称：ラ・バンバ】

■ 損益の状況

〔自2020年8月27日
至2020年9月28日〕
〔自2020年9月29日
至2020年10月26日〕
〔自2020年10月27日
至2020年11月26日〕
〔自2020年11月27日
至2020年12月28日〕
〔自2020年12月29日
至2021年1月26日〕
〔自2021年1月27日
至2021年2月26日〕

項 目	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
(A) 配 当 等 取 益	20,018,100円	19,715,093円	17,992,070円	18,600,988円	17,606,181円	17,347,509円
受 取 配 当 金	20,026,226	19,725,139	18,001,521	18,606,652	17,612,928	17,355,429
支 払 利 息	△ 8,126	△ 10,046	△ 9,451	△ 5,664	△ 6,747	△ 7,920
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 41,605,247	29,567,101	40,516,280	6,292,697	△ 32,717,197	△ 48,602,152
売 買 益	△ 121	32,533,045	42,908,538	21,264,182	66,640	308,680
売 買 損	△ 41,605,126	△ 2,965,944	△ 2,392,258	△ 14,971,485	△ 32,783,837	△ 48,910,832
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,205,568	△ 1,003,100	△ 1,041,118	△ 1,076,951	△ 959,241	△ 1,000,593
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 22,792,715	48,279,094	57,467,232	23,816,734	△ 16,070,257	△ 32,255,236
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 829,518,757	△ 831,752,395	△ 721,872,341	△ 643,465,650	△ 616,194,379	△ 620,324,036
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 265,210,824	△ 258,751,140	△ 238,138,215	△ 229,753,110	△ 228,207,949	△ 222,958,137
(配 当 等 相 当 額)	(174,815,201)	(170,464,264)	(156,857,447)	(151,360,906)	(150,444,584)	(147,026,603)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 440,026,025)	(△ 429,215,404)	(△ 394,995,662)	(△ 381,114,016)	(△ 378,652,533)	(△ 369,984,740)
(G) 計 (D + E + F)	△ 1,117,518,296	△ 1,042,224,441	△ 902,543,324	△ 849,402,026	△ 860,472,585	△ 875,537,409
(H) 収 益 分 配 金	△ 5,708,456	△ 5,542,191	△ 5,078,028	△ 4,885,545	△ 4,828,966	△ 4,706,080
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 1,123,226,752	△ 1,047,766,632	△ 907,621,352	△ 854,287,571	△ 865,301,551	△ 880,243,489
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 265,210,824	△ 258,751,140	△ 238,138,215	△ 229,753,110	△ 228,207,949	△ 222,958,137
(配 当 等 相 当 額)	(174,815,202)	(170,464,265)	(156,857,448)	(151,360,906)	(150,444,589)	(147,026,603)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 440,026,026)	(△ 429,215,405)	(△ 394,995,663)	(△ 381,114,016)	(△ 378,652,538)	(△ 369,984,740)
分 配 準 備 積 立 金	499,557,689	498,044,258	468,263,005	462,983,246	468,624,650	467,937,267
繰 越 損 益 金	△ 1,357,573,617	△ 1,287,059,750	△ 1,137,746,142	△ 1,087,517,707	△ 1,105,718,252	△ 1,125,222,619

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
(a) 費用控除後の配当等収益	18,820,092円	19,320,025円	17,679,035円	17,803,446円	16,653,091円	16,353,825円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	-	-	-	-	-	-
(c) 収益調整金	174,815,202	170,464,265	156,857,448	151,360,906	150,444,589	147,026,603
(d) 分配準備積立金	486,446,053	484,266,424	455,661,998	450,065,345	456,800,525	456,289,522
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	680,081,347	674,050,714	630,198,481	619,229,697	623,898,205	619,669,950
1万口当たり分配可能額	2,978	3,040	3,102	3,168	3,229	3,291
(f) 分配金額	5,708,456	5,542,191	5,078,028	4,885,545	4,828,966	4,706,080
1万口当たり分配金額(税引前)	25	25	25	25	25	25

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
	25円	25円	25円	25円	25円	25円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	メキシコ・ボンド・ファンド（ディストリビューションクラス）
形態	ケイマン籍外国投資信託（円建て）
主要投資対象	メキシコの債券等
運用の基本方針	主として、メキシコの債券等に投資し、安定的な金利収益の確保と信託財産の成長を目指します。メキシコペソ建て以外の債券等に投資する場合は、実質的にメキシコペソ建てとなるよう為替取引を行います。また、外貨建資産については、対円での為替ヘッジは行いません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券への投資は純資産総額の5%以下とします。ただし、上場投資信託証券（ETF、REIT等）は除きます。 非流動性資産への投資は、取得時において純資産総額の15%以下とします。
決算日	原則として毎年10月31日
分配方針	毎月15日（休業日の場合は前営業日）に分配を行う方針。ただし、分配を行わないことがあります。
運用報酬等	純資産総額に対して年0.64%* *年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。
管理およびその他の費用	ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。 その他の費用・手数料については、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資顧問会社	シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッド
副投資顧問会社	ブラックロック・メキシコ（BlackRock México Operadora, S.A. de C.V., Sociedad Operadora de Fondos de Inversión）
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「メキシコ・ボンド・ファンド（ディストリビューションクラス）」をシェアクラスとして含む「メキシコ・ボンド・ファンド」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

■ 包括利益計算書(2018年11月1日から2019年10月31日まで)

	(千円)
損益を通じて公正価値評価される金融資産による受取利息	188,648
実効金利法を用いて算出された受取利息	3
損益を通じて公正価値評価される金融商品にかかる純利益	267,883
純為替差損	(1,848)
利益合計	<u>454,686</u>
管理報酬	(13,885)
事務代行、名義書換代理人および保管報酬	(1,786)
監査報酬	(3,841)
専門家報酬	(5,931)
雑費	(65)
受託報酬	(1,109)
支払利息	(54)
財務諸表作成費用	(424)
営業費用合計	<u>(27,095)</u>
税引前および金融費用控除前営業利益	427,591
受益証券保有者への分配金	(292,281)
税引前利益	135,310
源泉徴収税	(3,235)
営業による受益証券保有者に帰属する純資産の変動額および当期包括利益合計	<u>132,075</u>

メキシコ債券ファンド（毎月分配型）【愛称：ラ・バンバ】

■組入銘柄

(2019年10月31日現在)

銘柄名	債券種別	利率	償還日	組入比率
MEXICAN BONOS MBONO 7 1/2 06/03/27	国債	7.50%	2027/6/3	14.2%
MBONO 8.5% 31MAY2029	国債	8.50%	2029/5/31	12.1%
BBVA BANCOMER SA BBVASM 7.83 08/24/20	社債	7.83%	2020/8/24	7.1%
SCOTIAB 13-2	社債	7.30%	2023/6/16	7.0%
MEXICAN BONOS MBONO 7 3/4 11/13/42	国債	7.75%	2042/11/13	6.9%
MBONO 10% 05DEC2024	国債	10.00%	2024/12/5	6.6%
MBONO 8.5% 18NOV2038	国債	8.50%	2038/11/18	5.6%
MEXICAN BONOS MBONO 8 11/07/47	国債	8.00%	2047/11/7	5.4%
MEXICAN BONOS MBONO 7 3/4 05/29/31	国債	7.75%	2031/5/29	5.0%
EL PUERTO LIVERP LIVEPL 8.53 05/19/20	社債	8.53%	2020/5/19	3.9%
MBONO 10% 20NOV2036	国債	10.00%	2036/11/20	3.7%
PETROLEOS MEXICA PEMEX 9.1 01/27/20	社債	9.10%	2020/1/27	3.5%
TOYOTA17-3	社債	7.87%	2022/8/29	3.5%
MEXICAN BONOS MBONO 7 3/4 11/23/34	国債	7.75%	2034/11/23	3.3%
KIMBERLY-CLA MEX KCMA 7.17 10/29/20	社債	7.17%	2020/10/29	2.8%
ARCAMZ 5.88% 10MAR2023	社債	5.88%	2023/3/10	2.4%
MEXICAN BONOS MBONO 5 3/4 03/05/26	国債	5.75%	2026/3/5	2.2%
GPO AEROPUER CEN GACENO 6.85 06/07/21	社債	6.85%	2021/6/7	1.9%
MEXICAN BONOS MBONO 8 09/05/24	国債	8.00%	2024/9/5	1.6%
EMBOTELLAD ARCA ARCAMX 7.74 11/13/20	社債	7.74%	2020/11/13	1.2%

※比率はポートフォリオに対する割合です。

※シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドからのデータ提供を受けて三井住友D Sアセットマネジメントが作成しています。

マネー・オープン・マザーファンド

第8期 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2012年7月27日)
運用方針	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	純資産総額
	円	期中騰落率		
4期 (2016年3月1日)	10,025	0.0	83.9	75
5期 (2017年3月1日)	10,016	△0.1	69.8	75
6期 (2018年3月1日)	10,009	△0.1	72.4	75
7期 (2019年3月1日)	10,002	△0.1	72.4	75
8期 (2020年3月2日)	9,996	△0.1	74.9	75

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

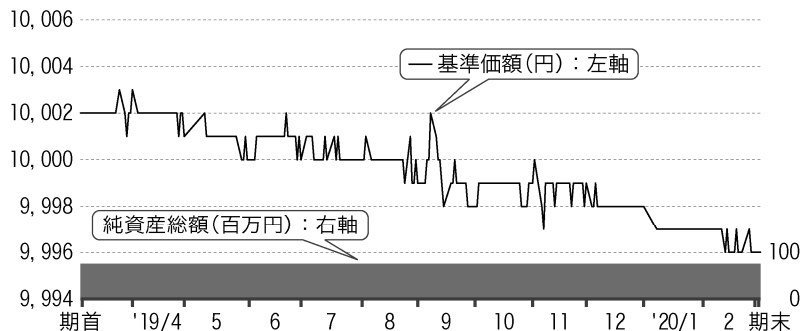
年月日	基準価額		債券組入率
	円	騰落率	
(期首) 2019年3月1日	10,002	—	72.4
3月末	10,003	0.0	72.4
4月末	10,001	△0.0	72.3
5月末	10,000	△0.0	75.1
6月末	10,000	△0.0	75.0
7月末	10,000	△0.0	75.0
8月末	9,999	△0.0	75.1
9月末	9,998	△0.0	75.0
10月末	9,999	△0.0	74.9
11月末	9,999	△0.0	74.9
12月末	9,998	△0.0	75.0
2020年1月末	9,997	△0.0	75.0
2月末	9,996	△0.1	74.9
(期末) 2020年3月2日	9,996	△0.1	74.9

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

基準価額等の推移



期首	10,002円
期末	9,996円
騰落率	-0.1%

▶ 基準価額の変動要因 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

下落要因

・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

▶ 投資環境について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当期の短期金利は小幅に低下しました。

物価上昇率の伸びが徐々に鈍化したことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利の付利を継続しました。短期国債利回りは、一時的な需給要因から上下に振れる局面もありましたが、日銀が需給動向を勘案しながら短期国債の買入れ額を調整したことから、概ねレンジ推移となりました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日銀当座預金付利金利である-0.10%程度を上限に、マイナ

ス圏で推移しました。国庫短期証券3ヵ月物利回りは期首-0.180%に対し、期末は-0.199%と小幅に低下しました。

▶ **ポートフォリオについて (2019年3月2日から2020年3月2日まで)**

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを継続しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ **ベンチマークとの差異について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)**

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

2%の物価安定目標が展望出来ない中、日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナス圏での推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	0円 (0)	0.005% (0.005)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	0	0.005	

期中の平均基準価額は9,999円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	特殊債券	千円 42,518	千円 － (40,000)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D	
			A	%			C	%
公社債	百万円 42	百万円 14		33.3	百万円 －	百万円 －		－

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2020年3月2日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	56,000 (56,000)	56,277 (56,277)	74.9 (74.9)	— (—)	— (—)	— (—)	74.9 (74.9)
合 計	56,000 (56,000)	56,277 (56,277)	74.9 (74.9)	— (—)	— (—)	— (—)	74.9 (74.9)

※()内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	第5回 政府保証阪神高速道路債券	1.3	14,000	14,008	2020/3/18
	第107回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	14,000	14,046	2020/5/29
	第115回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.0	14,000	14,075	2020/8/31
	第124回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.2	14,000	14,147	2020/12/28
	合 計	—	56,000	56,277	—

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 投資信託財産の構成

(2020年3月2日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	56,277	74.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	18,877	25.1
投 資 信 託 財 産 総 額	75,154	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年3月2日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	75,154,786円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	18,650,857
公 社 債 (評 価 額)	56,277,900
未 収 利 息	189,668
前 払 費 用	36,361
(B) 負 債	264
未 払 利 息	40
そ の 他 未 払 費 用	224
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	75,154,522
元 本	75,182,674
次 期 繰 越 損 益 金	△ 28,152
(D) 受 益 権 総 口 数	75,182,674口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	9,996円

※当期における期首元本額75,182,674円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額0円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

アジア・ハイイールド債券ファンド毎月分配型(通貨アクティブヘッジコース)	8,100,949円
メキシコ債券ファンド(毎月分配型)	9,994,004円
メキシコ債券ファンド(資産成長型)	4,997,002円
日興エドモンドウ・ロスチャイルド・ラグジュアリーファンド	29,982,011円
SMB C・日興資産成長ナビゲーション	2,798,587円
アジア・ハイイールド債券ファンド毎月分配型(ヘッジなしコース)	29,944円
三井住友・グローバルC B戦略ファンド(為替ヘッジあり)	419,777円
三井住友・グローバルC B戦略ファンド(為替ヘッジなし)	299,837円
ダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(為替ヘッジなし)	1,589,191円
ダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(限定為替ヘッジ)	269,851円
あしぎん世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02	619,672円
あしぎん世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-05	969,499円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-05(為替ヘッジあり)	1,759,104円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-05(為替ヘッジなし)	529,719円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-09(為替ヘッジあり)	5,797,087円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-09(為替ヘッジなし)	409,781円
あしぎん世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-09	1,039,466円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-12(為替ヘッジあり)	5,027,477円
りそな・ストラテジック・インカムファンド2016-12(為替ヘッジなし)	549,716円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2019年3月2日 至2020年3月2日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	679,998円
受 取 利 息	694,708
支 払 利 息	△ 14,710
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 721,640
売	△ 721,640
買	△ 721,640
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,664
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 45,306
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	17,154
(F) 計 (D + E)	△ 28,152
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	△ 28,152

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・委託会社の合併に伴う商号変更および電子公告アドレスの変更に対応するため、所要の変更を行いました。(適用日：2019年4月1日)